



角田 正雄さん
大正元年 10月8日生まれ



尾崎 義雄さん
大正元年 10月6日生まれ



佐藤 富美枝さん
大正元年 9月6日生まれ

100歳までびんがたります
今年の9月、10月で3人の方が100歳を迎え、町長がお祝いに訪問しました。今夏の暑さに負けず、皆さん元気で過ごされました。



●カメラレポート●

開発中の特産品



姉妹町交流産業まつり

うれしい交流

11月2日(金)、中里かなん沢地域集会施設で、松田町社会福祉協議会が実施している「生きがいデイサービス“オーイ元気会”」に第二幼稚園の年長児23人が訪れ、お年寄りとの交流を楽しみました。歌やダンス、折り紙遊びなどに涙ぐむお年寄りもいました。



神奈フィルを鑑賞

「演奏技術もいろいろあるんだ」。
松田町芸術鑑賞会が10月30日(火)に、町民文化センターで行われ、町内の小中学校の児童・生徒824人が生の管弦楽を楽しみました。児童生徒たちは、「愛の挨拶」、「G線上のアリア」といった名曲や弦を弾いて奏でられる曲などを通し、弦楽器のさまざまな音色に触れることができました。

恒例のまつだ産業まつり(第15回)が、11月3日の「文化の日」、JR松田駅北口広場の臨時駐車場周辺で開催されました。昨年同様、姉妹町・千葉県横芝光町のネギや長野県千曲市のリンゴが人気だったほか、町の特産品として開発中の柚こんにゃく、茶々だんごなどの試食やアンケートも行われました。

町屋自治会の女性有志による陸前高田市の復興支援のバザーが11月18日(日)に開催され、来場者は200人を超え、盛況に終わりました。

被災地のパネル展示の傍ら、社協から委託された三陸産の板昆布などの販売も含め、約21万円を売り上げ、22日に同市へ寄付されました。



11月18日(日)には、横芝光町の産業まつりに松田町から特産品のミカンやキウイ、ヤマメ、イワナなどの川魚の塩焼きを出品したほか、鹿シチューも無料サービスを行いました。



横芝光町に出店



野球・サッカーでも初交流

1968年(昭和43)に友好親善と行政の相互研さんで姉妹町となった両町。提携20周年記念に始まったスポーツ交流で、今年は少年の松田キャッスルズと松田イレブンサッカークラブが初めて横芝光町の2チームと対戦、親睦を深めました。



寄小ゆかいな仲間達

寄小小学校の全校児童52人でシートに描いた作品が、ASHI GARAアートフェスティバル(11/3~12/2)の期間中ブルックス大井事業所の体育館を飾りました。

尊徳誕生地道標 金次郎像を除幕



観光や地域の活性化に向け、二宮尊徳翁誕生地栢山道の道標石碑と金次郎像が移設設置され、除幕式が10月29日(月)、JR松田駅近くのポケットパークで行われました。



消防団バイクもご当地ナンバー

11月15日(木)から交付が始まった原付バイクへのご当地ナンバー。消防分団詰め所に配備する災害情報収集用バイクも、それぞれの分団を表すナンバーに交換されました。